

平成 28 年 11 月 7 日

報道発表資料

(県政・横浜市政・川崎記者クラブ同時送付)

神奈川県・横浜市・川崎市 同日発表資料

「京浜臨海部ライフィノベーション国際戦略総合特区」を推進する  
『第9回ライフィノベーション地域協議会』を開催しました！

1 開催概要

- 日 時 平成 28 年 11 月 7 日(月) 9:45～10:45
- 会 場 パシフィコ横浜会議センター3階 301/302
- 出席者 ライフィノベーション地域協議会委員(特区事業等の実施主体である民間事業者・経済団体・金融機関・自治体等で構成)ほか 48 名
- 議 事 京浜臨海部ライフィノベーション国際戦略総合特区の今後の取組等について

2 結果概要

- 京浜臨海部ライフィノベーション国際戦略総合特区における、これまでの取組及び成果や次期計画案について、意見交換が行われた。
  - ・ ライフィノベーション地域協議会事務局からこれまでの取組実績や、次期計画案の概要について報告を実施。
  - ・ ライフィノベーション地域協議会の新委員3者(株式会社遺伝子治療研究所、リアルテックファンド、ORGANO GENIX(オルガノジェニックス)株式会社)から今後の取組や期待についてのご報告や、既存委員の方々から今後の取組等についてご意見をいただいた。
  - ・ 県知事、横浜市長、川崎市長からは、今後の施策展開等について意見を述べた。
  - ・ 本特区の今後の取組について、第1ステージである現行計画期間(平成24年3月～28年度)における蓄積や成果をさらに飛躍・発展させ、次期計画期間(平成29～33年度)を第2ステージとして、国と密に連携しながら、事業者及び関係機関等と自治体が一丸となって、最先端医療の実現や健康関連産業の活性化等を推進していくことが重要との認識が共有された。
- 協議の結果、次期計画案については、本協議会での意見や新たな取組を踏まえ、国と協議が整った事項について盛り込むこととし、方針を了承。とりまとめにあたっては、申請主体である3自治体に一任することを合意した。

※当日資料が必要な場合は、下記お問合せ先にご連絡ください。

＜本件に関するお問合せ先＞

川崎市 臨海部国際戦略本部 国際戦略推進部  
担当課長 田邊 電話 044-200-3552

神奈川県 政策局 ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室  
特区連携担当課長 今部 電話 045-210-3281

横浜市 経済局 成長戦略推進部 成長産業振興課  
特区推進担当課長 伊藤 電話 045-671-3591

## ライフィノベーション地域協議会 開催の様子



※写真の提供をご希望する場合はお問合せ先までご連絡ください。